

カメムシ目、アザミウマ目及びコウチュウ目害虫抵抗性ワタ MON88702 系統 (食品) に係る食品健康影響評価について

1. 趣旨

「カメムシ目、アザミウマ目及びコウチュウ目害虫抵抗性ワタ MON88702 系統」については、平成 30 年 3 月 26 日付けで日本モンサント株式会社から、遺伝子組換え食品の安全性審査の申請があったことから、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 14 号等の規定に基づき、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼するものである。

2. 評価依頼品種の概要

本品種は、カメムシ目及びアザミウマ目害虫への抵抗性を付与するために、*Bacillus thuringiensis* EG2934 株由来の野生型 *cry51Aa2* 遺伝子を改変した改変 *cry51Aa2* 遺伝子が導入されている。なお、改変 *Cry51Aa2* タンパク質は、コウチュウ目昆虫に対しても殺虫活性を示す。

3. 利用目的及び利用方法

本品種の利用目的や利用方法は、従来ワタと相違はない。

4. 諸外国における申請等

申請国	申請・確認年月	申請先
米国	2017 年 3 月申請	米国食品医薬品庁 (FDA)
カナダ	2017 年 7 月申請	カナダ保健省 (HC)
オーストラリア・ニュージーランド	2017 年 9 月申請	オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関 (FSANZ)